

令和5年9月新見市議会定例会
日程第4（市長の行政報告について）

市長行政報告

本日、9月市議会定例会を招集いたしましたところ、皆様方にはご多用のところをご出席賜りまして、誠にありがとうございます。

さて、今月は15日に台風第7号が本市に最接近し、大雨や暴風に見舞われたのをはじめ、25日の夜には局地的な集中豪雨があるなど、不安定な天候が続いており、多くの皆様が心配されていることと思います。これらの雨により被害に遭われた皆様には心よりお見舞い申し上げます。

これから本格的な台風シーズンを迎えるにあたり、市民の皆様の安全と安心を守るため、大雨等の災害に備え、緊急時の対応に万全を期してまいります。

まだまだ暑い日も続きますので、熱中症予防対策をしていただきますとともに、場面に応じたコロナ感染予防対策も行っていただきますようお願いいたします。

一方で、新型コロナウイルス感染症が5類感染症へ移行してから3か月が経過し、多くのイベントが開催されるなど、地域の元気や活力につながっているものと大変喜ばしく思っております。

これから「スポーツの秋」「芸術の秋」を迎え、市内各地で様々なイベントもごさいます。市民の皆様におかれましては、ぜひとも多くのイベントにご参加いただきたいと思っております。

それでは、前回市議会定例会以降の取組等について、報告をさせていただきます。

まず、「産業・経済」についてであります。

「新見市オリジナルI C O C A事業」につきましては、7月末現在、市民の皆様の84%の方がカードを保有され、市内102店舗において、これまで付与した「にーみんポイント」の75%、約2億5千7百万円分のポイントが利用されております。

また、夏季におけるエネルギー使用量等の増加による家計への負担軽減を図るため、7月15日、カードを保有されている市民の皆様に3,000円分のポイントを付与したところであります。

さらに、8月中をチャージ対象期間として、本年度2回目となる現金チャージキャンペーンを実施しており、これに対するポイント付与は、9月15日を予定しております。

なお、本年度、転入や出生により新たに市民になられた方に新見市オリジナル I C O C A を発行し、「ウェルカムに一みんポイント」として 3, 0 0 0 円分のポイントを付与した件数等は、7 月末現在で 1 4 1 件、4 2 万 3 千ポイントとなっております。

引き続き、加盟店を増やししながら、市内経済の好循環に向けて取り組んでまいります。

次に、「健康・福祉」についてであります。

子育て支援につきましては、こども家庭庁が全国的に進めている公共施設の窓口などで、妊婦や子連れの方を優先する「こどもファスト・トラック」の取組を市役所窓口において 8 月 1 日から開始しております。これは県下初の取組となります。子育てしやすい環境づくりに向けて市民の皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

住民税非課税世帯等に対する「電力・ガス・食料品等価格高騰重点支援給付金」につきましては、7 月中に、対象となる約 4, 0 0 0 世帯にお知らせし、8 月 2 1 日現在、3, 3 8 5 世帯に支給しております。1 0 月末が申請期限となっておりますので、早期に申請していただきたいと考えております。

令和 5 年度新見市戦没者追悼式を 8 月 1 9 日にまなび広場にいみにおいて開催し、関係者約 1 0 0 名が参加されました。今後も戦争の悲惨さと平和の尊さを後世に伝えてまいります。

新型コロナワクチン接種につきましては、令和 5 年春開始接種が 9 月 1 9 日までの実施となり、9 月 2 0 日から生後 6 か月以上のすべての方を対象に、令和 5 年秋開始接種を実施いたします。

次に、「教育・文化・スポーツ」についてであります。

学校施設の改修につきましては、本年度、神代小学校の大規模改修をはじめ、新見第一中学校や新見南小学校のトイレの洋式化などを予定しており、夏休み期間を中心に工事を行っております。児童生徒が安心して学べるよう、引き続き教育環境の整備に努めてまいります。

小中学校での論語教育につきましては、朝礼等で論語の意味を紹介するなど、各校において工夫された取組がなされております。8 月 1 日には、まなび広場にいみ大ホールにおいて、本市出身で論語研究の第一人者である森熊男（もりくまお）岡山大学名誉教授の教育講演会を開催し、市内教育関係者はもとより市民の皆様にも参加していただきました。

文化振興につきましては、7月1日から8月27日まで、新見美術館の企画展「宮西達也の世界 ミラクルワールド絵本展」を開催し、市内外から親子連れを中心に多くの方にご来館いただきました。また、期間中の7月15日には、平成2年11月の開館以来、節目となる「入館者50万人」を達成いたしました。

新見美術館では、今回を含め、様々な企画展を毎年開催しており、ジャンルにとられない個性的な内容から高い評価をいただき、多くの方にお越しいただいております。

今後も、子供から高齢者まで楽しむことのできる様々な展覧会等を企画してまいります。

山田方谷先生の顕彰活動につきましては、高梁川流域連携中枢都市圏事業において、本市が提案しておりましたフレーム切手を作成することとなりました。9月から実施されるスタンプラリーの景品として活用され、方谷先生の偉業を多くの方に知っていただくきっかけとなることを期待しております。

また、山田方谷記念館では、方谷先生の直系子孫で記念館の名誉館長である野島透（のじまとおる）氏から、方谷先生の書をはじめ、備中松山藩主で江戸幕府の老中首座を歴任された板倉勝静（いたくらかつきよ）の書など、12点をご寄贈いただきました。今後は、多くの市民の皆様にご覧いただけるよう展示してまいります。

スポーツ振興につきましては、6月3日と4日の2日間、憩いとふれあいの公園などを会場に「第52回日本男子ソフトボールリーグ第2節 岡山大会」が開催され、日本男子トップリーク17チームのうち、9チームによるハイレベルな戦いが繰り広げられました。

平成23年から10年連続で本市を会場に開催された「都道府県対抗全日本中学生男子ソフトボール大会」で、都道府県代表として活躍した選手も参加されており、時を経て、再び新見の地で成長した雄姿を見せていただきました。

今後も、全国規模の大会を誘致するなど、幅広い世代の市民が生涯スポーツとして親しむことができるよう、取り組んでまいります。

次に、「都市基盤・交通」についてであります。

金谷土地区画整理事業につきましては、その施行区域及び区域内を南北に縦断する都市計画道路金谷新線について、都市計画原案の縦覧を7月に実施しました。これらの事業の推進により、魅力的な住宅地を形成し、本市への定住促進を図るとともに、防災幹線道路のネットワーク構築を目指してまいります。

公共交通につきましては、予約型乗合タクシーをより広く利用していただくため、実証運行地域や新規導入予定地域で意見交換会を開催するとともに、予約型乗合タクシーの制度や利用方法をわかりやすく紹介する行政放送番組を制作しているところでもあります。

鉄道関係では、新見市鉄道利用促進協議会において、夏季休暇期間や秋の行楽シーズンの利用促進につなげるため、7月20日から姫新線及び芸備線の利用運賃の一部を「にーみんポイント」で還元する企画など、個人やグループを対象とした各種キャンペーンをJR西日本と連携して実施しております。

道路整備につきましては、備北新線、主要地方道新見勝山線などの各整備促進期成会の会長として、7月下旬から8月上旬にかけて、榎議長とともに、要望活動を行いました。国土交通省、岡山県並びに鳥取県・岡山県選出の衆参国會議員を訪問し、生活関連道路の整備要望や道路の現状など、地域の声を届けてまいりました。

今後とも市民生活の利便性向上に向けて、これらの道路の早期整備を粘り強く働きかけてまいります。

次に、「環境」についてであります。

脱炭素社会の実現に向けた取組につきましては、馬塚浄水場と新見浄化センターにおいて、PPA事業により太陽光発電設備を導入することとしており、7月にその実施事業者の選定を行いました。電気の供給につきましては、来年度からとなっておりますが、早期完成を目指して事業を進めてまいります。

また、家庭でできる脱炭素の取組として、7月から、省エネ性能の高いエアコンや冷蔵庫への買い替え費用を補助する「省エネ家電買替支援事業」を実施しております。この事業は、市民の皆様から好評をいただいております、本定例会に増額する予算を計上しているところであります。

引き続き脱炭素に向けた施策を積極的に実施することで、ゼロカーボンシティの実現につなげてまいります。

次に、「交流・コミュニティ」についてであります。

地域運営組織につきましては、6月に哲多町宮河内地区で、7月に神郷高瀬地区で新たに設立され、現在21組織が活動されております。引き続き、地域運営組織の設立やその活動のための支援を行ってまいります。

次に、「広聴・広報」についてであります。

広聴・広報につきましては、7月25日から8月30日までの期間において、各支局単位の5会場と、子育て世代の方々を対象とした新郷保育所と新見中央認定こども

園の2会場、合計7会場において、市政懇談会「市長とフリートーク」を開催いたしました。

懇談テーマを「住み続けたいまちづくり」とし、子育て支援や公共交通施策の更なる充実などについてご意見ご提言をいただき、有意義な懇談会が実施できました。

最後になりますが、先日、中川博之先生を顕彰する会の皆様が来庁され、「中川博之メモリアルコンサート」を11月5日まなび広場にいみ大ホールにおいて開催するとの報告がありました。本市といたしましても、市民栄誉賞を受賞された中川博之氏の顕彰事業として共催することとし、本定例会に開催負担金の予算を計上しているところであります。多くの市民の皆様のご来場をお待ちしております。

以上、市政運営の状況につきまして主なものをご報告いたしました。引き続き市政の推進にご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。